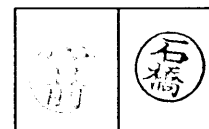


## DPAシリーズ信頼性試験実績表

平成13年1月23日  
コーセル株式会社  
アプリケーション開発部



項番	試験項目	試験機種及び試験条件	判定基準	試験数	判定
1	温度サイクル試験	DPA500F-360 -40℃ ⇄ 125℃ 100サイクル (1H) (1H)	・試験前後の電気特性(静特性)に異常がないこと	各 1 (各 1)	OK
2	不飽和プレッシャクッカ試験(PCT)	DPA500F-360 120℃, 85%RH 1.7atm 100H	・試験前後の電気特性(静特性)に異常がないこと	各 1 (各 1)	OK
3	振動試験	DPA500F-360 73.5m/s <sup>2</sup> , 10~55Hz X, Y, Z 3方向 各1H	・試験前後の電気特性(静特性)に異常がないこと ・試験後、外観に異常が認められないこと	各 1 (各 1)	OK
4	衝撃試験	DPA500F-360 294.1m/s <sup>2</sup> , 11ms X, Y, Z 3方向 各1回	・はんだ付け・圧着など電気接合部分にクラックやゆるみがないこと	各 1 (各 1)	OK
5	はんだ耐熱試験	DAS100F24(ピン端子同等品で代用) 260℃のはんだ槽に15sec浸漬	・外観及びピンははんだ付け部分に異常が認められないこと	各 1 (各 1)	OK
6	端子折り曲げ試験	DAS100F24(ピン端子同等品で代用) 荷重1Kgのおもりをピンにつるし、本体を左右に90度各1回回転させる	・試験後、外観に異常が認められないこと	各 1 (各 1)	OK
7	はんだ付け性試験	DAS100F24(ピン端子同等品で代用) 1Hの水蒸気エージングをした製品をフラックスに浸漬後、フラックスのたれ切りを60±5sec行い、230±5℃のはんだ中に2±0.5sec浸漬する	・浸漬部分の95%以上はんだが付いていること	各 1 (各 1)	OK